

# 西かすや 議会だより

9月議会号

NO.134

平成26年11月10日発行

平成25年度 決算および  
平成26年度 補正予算

2

賛否表

3

一般質問10人

10

町民ひろば

20



平成26年第3回9月定例会は、9月5日から26日までの会期で開催されました。

平成25年度決算は原案通り認定、平成26年度補正予算審議は賛成多数で可決されました。

賛否表はP3を参照してください。

## 平成25年度 一般会計決算

実質公債費比率16.1%<sup>(\*)</sup>

**改善された粕屋町**

(\*) 18%以上は、地方債の発行に知事の許可が必要

歳出

**118億2,327万円**

前年度比 2億9,631万円の減額

決算特別委員会

## 平成26年度 一般会計補正予算

歳入

**4億5,032万円**

予算総額 **127億2,632万円**

前年度比 5億7,675万円の増額

予算特別委員会

# 9月定例会における、主な議案に対する 各議員の賛否結果一覧

議案名		議案名												
		粕屋町の証明書手数料徴収条例の改正	粕屋町駅舎コミュニティホール管理に関する条例の改正	粕屋町学童保育所の受け入れ時間と料金改正	粕屋町総合体育館利用料金の改正	粕屋町子ども子育て支援新制度にかかわる条例の制定	平成26年度 粕屋町一般会計補正予算	平成26年度 粕屋町後期高齢者医療特別会計補正予算	平成26年度 粕屋町介護保険特別会計補正予算	平成25年度 粕屋町一般会計歳入歳出決算の認定	平成25年度 粕屋町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	平成25年度 粕屋町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	平成25年度 粕屋町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定	
○⇒賛成 ●⇒反対 一⇒退席 欠⇒欠席		議案番号	40号	41号	42号	43号	44号	47号	49号	50号	54号	55号	56号	57号
所 属 委 員 会	採決結果	可決	可決	一部修正可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決
	議場(賛成/反対)	9/5	14/0	11/3	14/0	12/2	13/1	12/2	14/0	14/0	12/2	12/2	14/0	
	付託委員会	総務	総務	総務	総務	厚生	予算	予算	予算	決算	決算	決算	決算	
総 務	山脇 秀隆 正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	小池 弘基 副	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	伊藤 正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	本田 芳枝	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	川口 晃	●	○	●	○	●	○	●	○	○	○	●	●	○
建 設	長 義晴 正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	八尋 源治 副	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	太田 健策	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	安河内 勇臣	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
厚 生	因 辰美 正	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	久我 純治 副	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	田川 正治	●	○	●	○	●	○	●	○	○	○	●	●	○
	福永 善之	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
	木村 優子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 長	進藤 啓一	議長は、採決に加わりません。												

☆議案名については、解りやすい文言に置き換えています。

○乙仲原西区子供広場建設

建設場所 粕屋町大字仲原2493の1  
面積 1264㎡

整備工事費など 1億3,342万円

数年前に子供広場の場所が契約解除されて  
いました。

新しい場所を探していましたが、このたび地  
権者との契約が結ばれ、  
新しい「乙仲原西区子供広  
場」が建設されました。

子供達にはおおいに喜  
ばれ、大切に利用されて  
いくことでしょう。

▼乙仲原西区子供広場



○消防団練習施設建設

建設場所 粕屋町大字仲原991の77  
面積 2,440㎡

造成・照明工事費 1,521万円

新しい学校給食調理場建設を行うため、  
今まで使用していた消防団練習場の移転が  
必要となり、このたびの移転工事となりました。

○小学校施設整備事業

工事費 7億510万円

大川小学校第1期大規模改造工事。

屋上防水、トイレ改修、昇降口改修、受水槽など。

○中学校施設整備事業

工事費 6億1,628万円

粕屋中学校第1期大規模改造工事。

屋上防水、外壁改修、建具改修、附属棟改造、  
受水槽など。

○JR長者原駅西駐車場

収入額 840万円

議員から収入増に向け、3時間無料の時間を  
短縮すべきとの意見がでています。

○九州大学農場での遺跡発掘調査

支出額 497万円

九大農場の伊都キャンパス移転計画に伴い、  
その後の土地利用を計画するための遺跡調査費。

議員からの意見

試掘調査だけを町でするのではないか。

○医療費適正化対策

ジェネリック医薬品の普及促進。平成25年  
度の削減効果は約380万円(通知者のみの実  
績)。

○町営住宅管理運営事業(改修工事)

工事費 3,581万円

上大隈団地の屋根断熱防水・外壁改修工事。

○低出生体重児の養育医療費給付事業

支出額 274万円

未熟児出生に伴う不安の軽減、医療費の扶助  
などの支援を行いました。

○高齢者肺炎球菌予防接種事業

支出額 165万円

町独自で新規に行いました。

○成人の風しん予防接種助成事業

支出額 24万円

町独自で新規に行いました。

○療育支援事業

発達ルームつくしんぼの開設日の追加・発  
達ルームこんぺいとうの指導人数の追加。

乳幼児健診や発達相談などから早期療育の必  
要性を判断される幼児も多く、より適切な時期  
に適切な療育が受けられるようになりました。

○都市計画道路街路建設事業

工事費 1億2,731万円

県道千代粕屋線・会町信号からJR篠栗線下まで  
工事延長1,760m一部区間を残し開通しました。

○浸水対策事業

工事費 8,115万円

長者原上区の御野立所公園駐車場の地下に  
浸水被害を軽減するため容量360㎡の雨水  
調整池を新設しました。



## ○学童保育の料金改正

現在の運営は、月曜日から金曜日までを基本として、土曜日は希望者が個別に申し込む方法でしたが、今回の改正は月曜日から土曜日を基本とすること、料金システムが複雑でわかりにくく、また諸経費増のため次のように改正されました。

現 行	改 正 (平成29年度より実施)
1. 月曜日～金曜日 8:00～18:00 月額 1,500円	1. 月曜日～土曜日 8:00～18:00 月額 3,000円 ただし 平成27年度は 月額 2,000円 平成28年度は 月額 2,500円
2. 土曜日 8:00～18:00 月額 750円	2. 月曜日～土曜日 18:00～19:00 月額 1,000円 (日額200円での支払も可能で 上限1,000円とします)
3. 月曜日～土曜日 18:00～19:00 月額 450円	ただし 平成27年度は 日額 600円 平成28年度は 日額 800円

## 議会での議論

### 賛成

放課後子ども対策の一環で、子ども全体に関する事業ではないので、受益者負担の考え方に沿って良いと考える。計画完了でも全体では800万円の補充が必要。今後は指導員の雇用

体制・研修の充実を図ってほしい。

### 反対

約7割の保護者が利用すると説明されている『月曜日から金曜の放課後から午後6時迄と土曜日は午前8時から午後6時迄』の分を、旧条例と比較すると平成27年度は安くなります。しかし、平成28年度は2,500円で以後は確実に高くなり、保護者の負担は重くなります。

## ○証明書手数料徴収金額の改正

現在、証明書など交付手数料につきまして年間46,500件(平成24年度)程の処理となつていますが、1件当りの処理費を次の方法にて試算。

担当職員の平均人件費に平均処理時間(2.5分×3分)を乗じて、1件あたりの物件費(用紙、システム料等)を加えて、手数料基準額を算定したところ、税務関係、住民票及び印鑑登録等について、それぞれ300円を超えるものとなりました。

各種証明書につきましても、同様に算定したところ、こちらは証明書の交付に当たりシステムで処理しないものになりますので、処理時間が最低でも7分かかるため、400円を超えるものとなりました。

また、近隣市町との手数料の比較を行いました。1市3町(古賀市、宇美町、志免町、須恵町)は300円となっております。

以上のような理由により、今回、手数料の一

部を200円から300円に改定するものであります。

なお自動交付機での手数料金は現行の200円のままとなります。

## 議会での議論

### 反対

この手数料200円に該当する条例の附則には平成22年4月1日施行で印鑑・身分などの証明書手数料1件につき200円が改正されています。当時より、今は「アプレス・パイラル」で給料も物価も下がった状態だ。

また近隣の市町との手数料は中部3町(粕屋・篠栗・久山)と新宮町は200円を維持しています。特に年金暮らしの方は日々の暮らしの費用を減らして対応している状態です。

### 反対

受益者負担で原価計算するものではない。町民の財産を管理している町が便宜上決めた料金ということは昭和57年以来変わっていないことから証明できる。6億円もかけて電子自治体構築事業を推進している。何のためだ。



庁舎入口にある自動交付機

## ○九大農場での遺跡発掘調査費

開発が計画されている九州大学農場の遺跡調査がおこなわれる事により、平成26年度、当初予算に2,137万円を計上していましたが、このたび約1,300年前の郡役所跡や、税を納める倉庫群跡などの発見により223万円の補正予算を計上しました。

九州大学農場の調査対象計画区域全体で228,499㎡で、平成25年度調査済み面積は3,122㎡、平成26年度8月末現在の調査済み面積は3,961㎡で調査済み合計面積は3.7%の8,576㎡です。調査は、平成27年度まで行われる予定です。

## ○粕屋町営住宅内橋団地改修工事

昭和62年に建設された内橋団地ですが、老朽化も進みこのたび、屋上断熱防水・外壁改修工事を行うことになり、10社にて入札が行われました。

受注業者 (株)大高工務店

契約金額 6,615万円

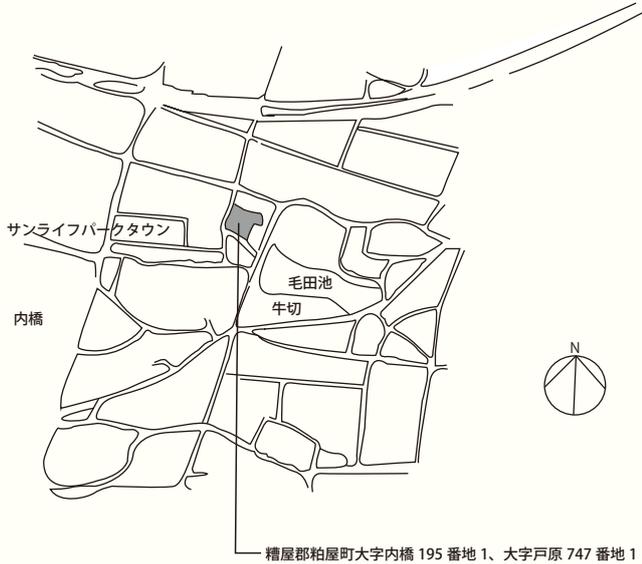
落札率 92.6%

工事場所 粕屋町大字内橋195番地1、

大字戸原747番地1

工事概要

屋根断熱防水・外壁改修工事・バルコニー床改修工事・階段床改修工事・鉄製扉塗装改修工事・屋上点検口取替工事など



改修予定の内橋団地



政庁跡の航空写真

## 総合体育館 利用料金改定後料金表

### 町内利用者(別表1)

個人利用料金(単位:円) 現行のまま同額

摘要	一般	高校生	小中学生	幼児
全アリーナ	300	150	100	—
トレーニング室	300	150	—	—
弓道場	200	100	100	—
プールアリーナ	400	300	200	100

### 町外利用者(別表2)

個人利用料金(単位:円)

摘要	一般	高校生	小中学生	幼児
全アリーナ	450	220	150	—
トレーニング室	450	220	—	—
弓道場	300	150	150	—
プールアリーナ	600	450	300	150

## ○総合体育館料金および条例の改正

かすやドームの利用状況はアリーナでの町内利用者は29%で町外利用者は71%となっており今回、施設利用料金の改正をおこないました。

①町外利用者の利用料金を町内利用者の料金の5割増と致しました。

②65歳以上の者及び障がい者(障がい者とは、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳及び被爆者健康手帳の交付を受けている者とする)の個人利用に係る利用料の額は、別表1及び別表2に定める額の5割相当額とする。

## ○粕屋町の子ども・子育て支援新制度に係る条例が制定されました。

平成24年8月、日本の子ども・子育てをめぐる様々な課題を解決するために、「子ども・子育て支援法」という法律ができました。

「子ども・子育て支援制度」が早ければ、平成27年4月に本格スタートします。  
それに伴って条例を整備しました。

### 新制度で増える教育・保育の場



幼稚園・保育所に加えて、〈認定こども園〉の普及を図ります。  
〈地域型保育〉を新設し、待機児童の多い3歳未満児の保育を増やします。

小学校就学前の施設としては、これまで幼稚園と保育所の2つが多く利用されてきました。新制度では、幼稚園と保育所に加えて、両方の良さをあわせ持つ「認定こども園」を、地域の実情に応じて、普及を図ります。  
また、新たに、少人数の子どもを保育する事業を創設し、待機児童の多い都市部、子どもが減っている地域の双方で身近な保育の場を確保していきます。

#### 幼稚園 3～5歳



#### 小学校以降の教育の 基礎をつくるための 幼児期の教育を行う学校

- 【利用時間】 昼過ぎごろまでの教育時間のほか、園により教育時間前後や園の休業中の教育活動(預かり保育)などを実施。
- 【利用できる保護者】 制限なし。

#### 保育所 0～5歳



#### 就労などのため家庭で 保育のできない保護者に 代わって保育する施設

- 【利用時間】 夕方までの保育のほか、園により延長保育を実施。
- 【利用できる保護者】 共働き世帯など、家庭で保育のできない保護者。

#### 認定こども園 0～5歳



#### 教育と保育を 一体的に行う施設

- 幼稚園と保育所の機能や特長をあわせ持ち、地域の子育て支援も行う施設です(平成18年に導入)。
- 新制度では、認可手続きの簡素化などにより、新たな設置や幼稚園・保育所からの移行をしやすくし、さらに普及を図っていきます。

#### 地域型保育 0～2歳



#### 施設(原則20人以上)より 少人数の単位で、0～2歳の 子どもを預かる事業

- 新制度では、新たに市町村の認可事業とし、待機児童の多い0～2歳児を対象とする事業を増やします。
- 保育施設を新設する場所のない都市部に加えて、子どもが減少している地方など、地域の様々な状況に合わせて保育の場を確保します。

#### 3つの ポイント

- 1 保護者の働いている状況に関わりなく、3～5歳のお子さんも、教育・保育と一緒に受けます。
- 2 保護者が働かなくなったなど、就労状況が変わった場合も、通い慣れた園を継続して利用できます。
- 3 子育て支援の場が用意されていて、園に通っていない子どものご家庭も、子育て相談や親子の交流の場などに参加できます。

#### 4つの タイプ

- 1 家庭的保育(保育ママ)  
家庭的な雰囲気のもとで、少人数(定員5人以下)を対象にきめ細かな保育を行います。
- 2 小規模保育  
少人数(定員6～19人)を対象に、家庭的保育に近い雰囲気のもと、きめ細かな保育を行います。
- 3 事業所内保育  
会社の事業所の保育施設などで、従業員の子どもと地域の子どもを一緒に保育します。
- 4 居宅訪問型保育  
障がい・疾患などで個別のケアが必要な場合や、施設が無くなった地域で保育を維持する必要がある場合などに、保護者の自宅で1対1で保育を行います。

## 議員より提出された意見書

件名	提出議員	提出先	付託委員会	結果	
	議員・各種団体			委員会	本会議
集団的自衛権行使の閣議決定を撤回することを求める意見書(案)	粕屋町議会議員 田川 正治 川口 晃 本田 芳枝	国	総務	継続審査	継続審査
地域包括ケアシステム構築のため地域の実情に応じた支援を求める意見書(案)	粕屋町議会議員 山脇 秀隆 木村 優子	国	厚生	可決 賛成：4 反対：0	可決
「危険ドラッグ(脱法ハーブ)」の根絶に向けた総合的な対策の強化を求める意見書(案)	粕屋町議会議員 山脇 秀隆 木村 優子	国	厚生	可決 賛成：4 反対：0	可決

## 住民より提出された請願書

件名	提出者	紹介議員	付託委員会	結果	
				委員会	本会議
本会議場での国旗及び地方自治体旗の掲揚を求める請願書	日本会議 福岡 理事長 山本 泰蔵	因 辰美 長 義晴 久我 純治 八尋 源治 福永 善之 安河内勇臣	総務	採択 賛成：3 反対：1	採択
本会議場での国旗「日の丸」掲揚に反対する請願書	部落解放同盟表粕屋協議会 会長 杉本 保彦 粕屋地区人権運動連合会 会長 川口 學	川口 晃 田川 正治	総務	みなし 不採択	みなし 不採択
手話言語法制定を求める意見書の提出を求める請願書	粕屋地区聴覚障害者協会 会長 中川 久美男	久我 純治 長 義晴 太田 健策	厚生	採択 賛成：4 反対：0	採択
ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充に関する請願書	全国B型肝炎九州訴訟原告団 小川 敏(篠栗町在住)	田川 正治 本田 芳枝 川口 晃	厚生	採択 賛成：4 反対：0	採択
「少人数学級推進」「義務教育費国庫負担制度拡充」を国の関係機関に求める意見書提出に関する請願書	池間 龍三 (粕屋町在住)	田川 正治 本田 芳枝 川口 晃	総務	採択 賛成：4 反対：0	採択
用途地域の見直しを求める請願書	森本 進 (粕屋町在住)	太田 健策 久我 純治	建設	一部採択 賛成：3 反対：0	一部採択
規制改革会議農業ワーキンググループ「農業・農地改革」への意見書提出に関する請願書	粕屋農業協同組合 代表理事組合長 栗原 信三 粕屋農政連 委員長 世利 昌規	因 辰美	建設	採択 賛成：3 反対：0	採択

# ふれあいバスの課題とその対策は

因・町長／補完する交通手段のありかたは  
今後の検討課題

**木村** バスが通って  
いない箇所を  
補うのに活躍している  
ふれあいバス。

現在の課題は。

水上・住民福祉部長

多くの町民の足として、身近に利用しやすい巡回バスを目指す事が課題の一つと思っています。

また、今後更なるサービスの向上と利便性を求めるのであれば、町の福祉巡回バスに対しての考え方や、方向性を検討していかねければならない時期に来ており、そこも大きな課題であると考えております。

**木村** あらゆる世代の方から、「粕屋町内のいろんな施設へ行く場合不便だ。」といったような、公共交通に対しての要望をお聞きしている。

この状況を何とかしなければと考えるが。

**町長** 粕屋町は福岡県内でも志免に次いで町域が狭い町です。

駅は6つあるし、粕屋町のように交通の利便性が高い町は日本全国探してもないでしょう。そういった町の補完する交通手段がどういうふうにあるべきかは今後の検討課題だと思います。

**木村** 高齢者のみならず、全ての世代に優しいデマンド交通（予約型バスやタクシー）。

デマンドタクシーを導入し、全国でも有名な八女市。市民の足として、大変便利になったと喜ばれているそうです。

政府も、地方自治体が主体となって、乗り合い、予約型で小型バスやタクシーを運行する仕組みを本格的に普及させる方針を固めました。

我が町でも導入してはと考えるが。



木村 優子 議員

**町長** ひとつの参考にはしたいと思いますが、うちのほうで果たしてそれ

が合うのかどうかなどもございます。今後粕屋町の特徴を踏まえて、それから

粕屋町に合った望ましい方法を検討したいと思っています。

## 予約運行バスのイメージ





田川 正治 議員

## 広報掲載の学校給食問題で疑問質問は

関・教育次長／町民有志からの公開質問状に回答した

**田川** 町内有志の公開質問状に真摯に回答していない、関連して質問する。

二次下請けの調理に不安があるとの質問に、町は調理現場に立ち入る権限がありませんと回答しているが偽装請負の問題が生じる。何を根拠に回答されたのか。

**教育次長** 例えば食材が落ちたものを拾って、そのまま使うことがないように、法律上は現場にモニタリングをして直接指示してよいとなっています。

**田川** それは、委託業務との関係でできるのか。

派遣との関係か。法的な根拠があるのか。

**教育次長** 国の指針に衛生管理上、児童と生徒の命に係わるので特別な文言があります。法律は忘れませんでした。

**田川** 事業者から契約保証金と事業契約書案の保証金が異なるとの指摘に、町は修正しますと回答しているが、その原因は。

**教育次長** 単なる担当者のミスです。

しかし、片方の数値は記憶していません。

**田川** ドライシステムやHACCPの手法ができる技能取得者を採用し、施設や設備を新しくすれば町直営でできるのでは。

**教育次長** PFIで指導者を立てて、調理員さんを衛生管理基準に沿って指導しながら調理をしていくことになっていきます。

## 町立保育所の雨漏りなどの改修を

因・町長／私が現場に行き確認して改善する

**田川** 屋根の防水工事を途中でやめ、放置しているのは、町の建物として信頼を失う。

通用門の排水溝のプラスチックの蓋が壊れて危険。

保育士全体で正職員の比率が25%に削減している。正職員の増員と非正規の賃金アップを。

**町長** 指摘を受けた道路から見

える屋根は早急に工事し、排水溝は現場に行つて改善します。

水上・住民福祉部長 クラス担任は正職員を配置したいが、産休などで欠員があり嘱託職員で補充します。嘱託の賃金は今年度より増額し、臨時賃金も近隣の市町村の実態を踏まえ検討します。



学校給食センター

### その他の質問

子ども館建設  
阿恵遺跡保存



中央保育所工事中断の屋根

## 中学生の教科書での南京事件等の取扱いは

大塚・教育長／南京事件は史実として教科書に出ています

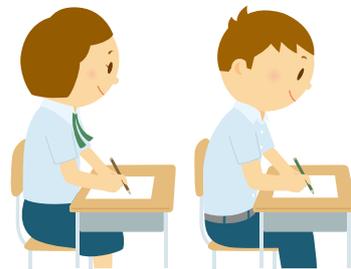
**川口** 前川（文科省  
初等中等）局

長は「事件自体はあったとするのが通説であった。・・・こうした考え方も踏まえた上で検定を行っております」と答弁しています。

粕屋町教育委員会としては、どのような態度をとっているのか。

**教育長** 粕屋町教育  
委員会と

しては、南京事件については客観的に書いてございますし、粕屋町の中学生につきましては、・・・きちつと客観的に南京事件はあったよと、しかし被害者はまだ研究中だという事が書いてございます。



## 道徳信号から四軒屋信号までの歩道の設置

吉武・都市政策部長／地元と話しを共有しながら考えたい

**川口** 道路西側のK  
という会社は

マンション建設をしています。

私と川口学前議員が訪問した時に、歩道の内容についてお願いしたところ快い回答を得ました。

柚須区の方もいろいろ努力しているんですから、町としても努力して欲しい。

**都市政策部長**

議員がおっしゃるとおり、本当に地元の方

の要望とか、そういうふうなものを本当に認識しております。

地元の区長さんとか、お話を共有しながら考えていきたいと思っております。

## 学童保育保護者負担金の見直しの撤回を

因・町長／歴史的な経緯と近隣市町の状況を見て提案



川口 晃 議員

**川口**

学童保育所の保護者負担金、月額1,500円を毎年500円程度上げ、数年かけて他町並みの金額に合わせるという考えでしょう

が、それは粕屋町の性格からいって、また現在の経済の現状からいって適切な政策でしょうか。

### その他の質問

新教育委員会制度について



西小学校学童保育所

町長 今までの歴史的な経過も踏まえて、近隣の市町村の状況も考え、提案したところでございます。御理解をいただきます。



太田 健策 議員



第4次粕屋町総合計画

## 粕屋町総合計画について

山本・経営政策課長／太陽と緑の町を

**太田**

第3次より第4次の総合計画にどう引き継がれたのかの質問に対して明確な答えがない。

第3次計画の評価が出ていないと思われる。

第4次総合計画についても計画されていない施策が実行されている。

何のための総合計画かがはっきりしない。

例えば、旧焼却場撤去、給食センター改築などは何も無い。

また、計画されている、こども館建設につきましても総合計画に全く計画がない。

残念ながら、そんな思い付きの町政で良いな

ら、町民に計画を知らせる必要がないのなら、お金をかけて総合計画を作る必要はない。

**経営政策課長**

総合計画につきまし

ては、先ほどから出ておりますように、現在、外部評価も行っております。

この評価につきましては、町民の方々にも全て分かっていたかどうかというところで、ホームページの方にも公表しております。

## 町営住宅の年限は

**太田**

朝日団地は1団地から3団

地までは、45年、宮町

団地、上大隈団地、甲仲原団地、内橋団地は、

70年以上ということですが、耐震構造になっ

ていないのに、70年と耐用年限を決めるのは納得できない。

国からの指導で公共構造物は耐震構造にしなさいと言っている。

介護福祉課長は新基

準の設定の後に建築されたものと思っ

ているという、あやふやな返事である。

調査して住民の方達が安心して住めるようにすべきである。

因・町長／長寿命化計画を進める

**町長**

本年度から来年度にわたって策

定いたします。

公共施設等総合管理計画にそのことをうた

います。

そして、公共施設の長寿命化を図ってまいります。



上大隈団地



内橋団地



甲仲原団地



宮町団地

# 税財源を増やすための徴収体制は

瓜生・収納課長／収納率を高め税収アップに

**本田** 住民サービスを拡大するにはその原資となる税収も増やす必要があると

す。収納率を上げる取り組みや税財源の確保など、どのようになされているのか、またこの3月にできた債権管理条例の活用は。

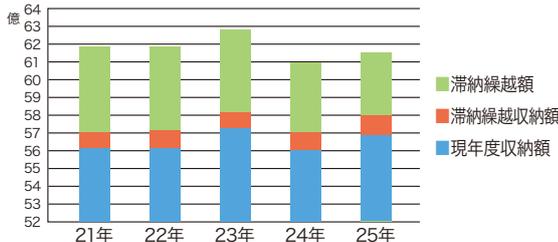
**収納課長** 平成22年を新設してすでに4年が経過しました。現在は滞納繰越額も年々減少傾向にあり、現年度収納率アップにつながり良好な状況になりつつあります。しかしながら、公平公正の税負担の観点から体制を強化し、徴収に努めたいと考えています。

**因・町長** 遊休の町有財産の処分・活用、有効な土地利用を図りながら自主財源の拡大に努めたい。

八尋・総務部長 債権管理条例においては公債権、私債権の督促及び強制執行が法的に可能になり、職員が表れるものと考えています。

柏屋町税徴収額の推移 (単位: 千円)

年度	21年	22年	23年	24年	25年
地方税収納額	5,711,489	5,722,759	5,831,173	5,692,650	5,793,578
現年度収納額	5,624,897	5,622,821	5,731,662	5,596,197	5,674,157
滞納繰越収納額	86,582	99,938	99,510	96,452	119,420
滞納繰越額	479,619	468,230	453,408	407,555	355,778



## こども館建設の基本構想は

因・町長／次世代を担う子どもたちを多世代で育む拠点施設



本田 芳枝 議員

**本田** 補正予算で500万円の設計料アップの提案をされました。その思いは。

**町長** 地域開発をして税収を高め、住民も安心して子供を育てられる環境をつくる、そのために税金を使って当然だろうと思う。子ども達が明るく健やかに成長する環境をつくるために、保健、福祉、教育は一体となつて子どもや子育て家庭を応援する施設を作りたいと増額しました。なお、施設や事業の運営は、子育てボランティアや子育てにか

かわる団体などと協力しながら地域社会全体で担い、子育てが楽しくなる施設を考えています。

**本田** やつと具体的な構想として発表しています。町民・行政・専門家が構成された子育て

連携会議が中心となつて運営し、そこで企画したものを、子ども関連の事業を展開している場に降ろし事業を展開する、そういう「核」となる施設の構想です。具体的には右側の表に示して





福永 善之 議員

## 新たな箱物に予算を付けるべきか

因・町長／時の町長が決めることだ

**福永** 議会を、どのように考えてありますか。

**町長** 二元連立制のもつとで、町長と行政機関があるということ。

**福永** 議会は、町民から直接選ばれた代表者で構成され、最高の意思決定機関です。

町長と議員は、直接選挙で選ばれ、議会を構成しております。箱物予算の設計費を提案するに当たり、議会への説明は。

**町長** 3月の議会では、提案をしております。

**福永** 3月議会と6月議会では、(仮称)こども館で事業の詳細を求めておりますが、一向に回答がないが。

**町長** こども館の問題については、全て私の考え方で、この問題については、副町長をトップにしております。

**福永** ニーズ調査は。

**箱田・副町長** 昨年12月に子ども子育て支援に関する調査を行いました。

**福永** その調査項目には、『(仮称)こども館』に関する設問はありませんでしたが、その調査でニーズを把握した事になるのですか。

**副町長** 充実してほしい項目では、「親子が集まれる・遊べる場所」「子育ての情報・相談の場所」など、の要望がありました。

**福永** こども館という設問項目のないニーズ調査で、果たして、ニーズが把握できたのでしょうか。

**副町長** 遊べたり相談する場所が欲しいという親御さんの思い、それがニーズでは。

**福永** そのニーズは、既存の施設や民間企業で代用出来ないのですか。

**水上・住民福祉部長** 相談できる所・室内で遊べる所、だからこども館は必要です。

**副町長** 平成18年度に第4次粕屋町総合計画の中でも、そのようなニーズが高かったことを明記してあります。

**福永** 総合計画の中では、18年度から今迄は財源不足で建設が先送りされた。

では、現在は、財源はあるのですか。

**副町長** 一般財源に余裕はありませんが、計画から10年近くなり、建てる時

期は今ではないでしょうか。

**福永** 計画から10年間は無理だったが、今は建てること出来るかと考えられる財源の根拠は。

**副町長** その財源を国・県に精力的に求めている所です。

### 粕屋町議会



粕屋町の将来や物事を決める最高の意思決定の場

## 通学路の歩道設置について

吉武・都市政策部長／県と協力して歩道は作っていききたい

**長** JR香椎線伊賀踏切前後の

道路横断は保護者やPTA関係者による誘導で児童・生徒の安全が保たれている。

その先の道路も県道545号仲原～伊賀線で道路幅員は6～8mと狭く歩道もなく危険な状態であり、近年交通量、児童・生徒も増加してきていることもあり歩道の設置が必要ではないですか。

都市政策部長

歩道設置を計画するために用地買収の幅が4m程度必要となり、地権者はじめ関係各位のご支援のもと地権者の事業に対する協

力の内諾を頂ければ、道路管理者である福岡県へ強く要望したいと存じます。



JR香椎線伊賀踏切付近の道路

## 阿恵遺跡調査結果並びに今後の進展は

中小原・社会教育課長／3ヶ年計画で調査を行います  
吉武・都市政策部長／東環状線道路建設は県と密接に協議



長 義晴 議員

**長** 阿恵遺跡の概要と成果について。

社会教育課長

7～8世紀前半にかけて役所の政庁とみられる建物1区画、穀物を収納したとみられる倉庫群6棟、管理棟とみられる建物跡1棟の発見、国宝京都妙心寺の梵鐘が糟屋評の長官が铸造した人物で古代史上、意義ある発見です。

調査は昨年より3ヶ年計画で確認調査をし、今後土地利用計画が生じた場合本調査が必要になってきます。

**長**

発掘調査の場所は福岡東環状線建設事業が建設されていますが今後の工事に対する影響がありますか。



糟屋官衙遺跡群阿恵遺跡現地説明会

都市政策部長  
建設事業は用地買収の交渉中で進捗率は8月末、40・1%で計画道路内で発掘調査の進捗、保存方法等の状況により、今後事業推進を県と密接に協議を行ってまいります。



小池 弘基 議員

## AED(自動体外式除細動器)の設置状況は

八尋・総務部長／町内22ヶ所に設置しています

**小池** 粕屋町のどこにAEDは設置されているのかを尋ねます。

**総務部長** 役場・健康センター・福祉センター・ドームサンレーク・図書館・柚須文化センター・上大隈公民館・町立幼稚園・町立保育園・各小中学校など合計22ヶ所です。

**小池** 今後、各行政区にある公民館への設置の考えはあるのか。

**因・町長** 先般部長会を開きまして、今後AED装置の設置を広げることで意思統一をいたしております。

**総務部長** 公民館あ

会所などを検討してまいりたいと思います。しかし、町が設置した施設ではないので補助規定を活用しながら各公民館にAEDを設置していただくよう行政区にお願いしたいと思います。



役場庁舎内のAED

## 行政財産の見直しは

八尋・総務部長／見直しを行います

**小池** まず行政財産の定義を説明してください。

**総務部長** 地方自治法で行政財産とは、庁舎・警察署・消防署などを言うものです。

**小池** 行政財産の中で、いまだ普通財産に振り替えが出来ていない土地があると思うが、たとえば花ヶ浦1丁目にある490-4番地などはどうなるのですか。

**因・町長** J R香椎線の下にトンネルを作る計画があり今後どうなるのか検討していきたい。

## 児童・生徒の通学路に対する安全対策は

安川・協働のまちづくり課長／早急に粕屋署と協議します

**小池** ①柚須西交差点の横断歩道の進捗状況について粕屋警察署に進達中とありましたが、いつ工事着工するのか。

**安川** ①また、横断歩道を少し斜めにしたうえで垣根部分を改修すれば横断歩道の設置ができないのか協議をいたしております。

協働のまちづくり課長

進達しましたが、たまり場の確保が難しいとの理由で決定はまだ

**小池** ②志賀神社北側の道幅3m

の通学路の拡幅工事は用地を買収して町道を

広げる考えはあるのか。

**吉武・都市政策部長** ご質問の通学路は、地域の安全点検箇所に入っております。また、地元からの要望も今のところありません。

# 新教育委員会制度とは

## 大塚・教育長／4つの大きな改正点

**山脇** 教育委員会制度の中身は。

めていきたい。

⑤信頼できる透明性を持った教育

**教育長** 4つの大きな改正点

- ①新教育長は教育委員長  
の職務を兼任(責任  
の明確化)
- ②他の教育委員のチェ  
ック体制の整備  
(チェック機能の強化)
- ③町長が教育に関わる  
こと(教育長の任免権)
- ④町長は、総合教育  
会議を開くことが  
できる(首長の意向  
を反映)

**山脇** 新教育長の職責から今後どのように行政と関わ  
るのか。

**教育長** 毎週町執行部と協議している  
ので今のままで  
も問題はありません。

**山脇** 町長の教育ビジョンは。

**町長** ①教育環境の  
充実

- ②子どもたちに生きる  
力を育む教育
- ③相手のことを思い  
やる子どもたち
- ④教育委員会と一体と  
なって学力向上に  
努める

**山脇** 新教育長の人材確保にどう

取り組むのか。

**因・町長** 広範なところから人材を求



大川小学校エアコン設置で授業

## 子供たちの社会教育環境の対策

### 因・町長／啓発啓蒙に取り組む



山脇 秀隆 議員

**山脇** 危険ドラッグの脅威やスマー  
トフォンなどの携帯によ  
る犯罪から子どもたちを  
守る啓発の取り組みは。

**教育長** 学校教育の現場で学習  
しています。

また、保護者との規  
範意識も一緒に小中学  
校で年に一回事業を展  
開しています。

**山脇** 地域と連携して  
啓発活動を推  
進していく事が重要だが。

**町長** 啓蒙啓発に努  
めます。

**山脇** 劇場法による  
芸術文化の指  
針計画の策定は。

**町長** 来年度計画した  
と思います。

**山脇** 活動拠点の公民  
館にAEDを。

**町長** 周辺の状況を加  
味し設置を考え  
町民に呼びかけAEDの  
研修に取り組みます。

**山脇** 心肺蘇生法を指  
導できる教職員  
を増やす取り組みがあるが。

**教育長** 講習を受け  
る方向で進  
んでいます。

**山脇** 学校教育、社  
会教育行政な  
どの活動は多岐にわた  
り、問題の対策を講じ  
ることを怠ってはなら  
ないと思います。



久我 純治 議員

## 福祉センター・福祉協議会について

水上・住民福祉部長／状況を調査して検討したい

**久我**

福祉協議会は昭和36年6月

任意団体として設立。

福祉センターは昭和58年に寿楽荘として建設され、もう古い建物です。

受付の窓口は昔のままで誰が入って、又出ていくかわからない状態です。

開かれた窓口にすきであると同時にボランティアセンターの職員は所定の位置にいないべきで、外来のボランティアの対応のすべきだと思います。

駐車場も不足していないのか、また、日曜日は開館できないのですか。

住民福祉部長

当初建設した部分は築年数35年が経っている。

今後、公共施設等総合管理計画の中で改修計画を決定し、受け付け部分は状況を調査し検討したい。

日曜日閉館は平成21年理事会で決定しました。

職員は所定の位置にもどします。

駐車場は公共の乗物できてほしい。



福祉センターの受付

## ケヤキ通りの樹木について

吉武・都市政策部長／日頃の点検と維持管理に努めます

**久我**

3年前切りすぎて枯れてしまったケヤキ通りの樹木、植え替えるといって埋め立ててしまったのは何故なのか。

木も生きもの、手入れは大切にしないといけない。

管理会社の職員は免許をもって木を切っているのですか。

切り方は雑すぎて枯れる原因になっています。

行政からも管理会社にまかせっぱなしではなく指導してほしい。またすべきではないでしょうか。

都市政策部長

信号の近くの樹木は大きくなると信号が見えにくくなるので植え替えずに埋めてしまいました。

街路樹だけでなく公

園の樹木も今年都市計画課をつくったその課の中に公園係を独立して設置しています。

樹木も日頃の点検と維持管理に努めます。



植替えず埋めたてられた樹木あと

開校以来続く

## JRC 青少年赤十字活動

— 気づき・考え・実行する —

### 粕屋中央小学校の取り組み

開校以来、現在にいたるまで「青少年赤十字活動」に、全校児童が取り組んでいます。毎年加盟更新を行い、様々な活動を通して、生命と健康を大切すること、人のために尽くす奉仕の心や実践力を育てること、仲良く助け合う精神を養うことなど、子どもたちの豊かな心と実践力を育てています。



東北大震災募金



緑の里へ車いす寄贈



あいさつ運動



広島土砂災害募金



毎月1回のアルミ缶登校 青少年赤十字加盟更新式



この他にも、赤い羽根募金やペットボトルキャップを集めてワクチンにかえたり、プルタブを回収したりする活動をしています。



今年5月の議会報告会の様子

### 『粕屋町議会報告会』を開催します

問合せ 粕屋町議会事務局 ☎938-0161

日 時 11月22日(土)  
午後6時～午後7時30分(予定)  
受付開始 午後5時00分

場 所 サンレイクかすや 多目的ホール

報告事項 1. 平成25年度一般会計決算  
2. (仮称)こども館建設について  
3. 九大農場跡地対策の現状と今後の移転計画について(遺跡問題)  
4. 学校給食センター建設進捗について

### 次回12月議会は…

12月5日(金) 9:30開始予定  
8日(月) 9:30～  
一般質問予定

発行責任者：議長 進藤 啓一  
編集委員長：小池 弘基  
編集副委員長：木村 優子  
委員：福永 善之  
委員：太田 健策  
委員：安河内勇臣  
委員：川口 晃

このページの記事担当は、小池 弘基でした

### 《訂正とお詫び》

133号の11ページ、太田議員の一般質問の見出しで吉武・都市政策部長／「28年度中に解体します」は「28年度以降に計画します」の誤りでした。たいへん申し訳ありませんでした。ここに訂正してお詫びいたします。